

## 「ペドロジスト」誌 執筆規定 (2011 年 9 月 2 日改訂)

### 1. 字数

- 1) 和文原稿の場合：ワードプロセッサを使用し、A4、1 行 24 文字、22 行横書きとする。原稿 4 枚が、刷上がり 1 ページとなる。手書きの場合、A4、400 字詰め原稿用紙を使用してもよいが、文字数を制限以内にすること。ワードプロセッサの「行番号」機能などを使い、本文の最初からの通し行番号を 5 行毎に左余白部に表示する。また、用紙の下端中央にページ数を明記する。
- 2) 英文原稿の場合：A4、ダブルスペースで、1 行 72 文字、25 行とする。

### 2. 表題、著者名、キーワード、ランニングタイトル

- 1) 表題は内容を簡潔に表すものとし、できるだけ〇〇の研究あるいは、〇〇に関する研究という表題は避ける。
- 2) 表題、著者名の順に記し、著者名の右肩に\*1、\*2…の記号をつけ、脚注に所属機関と所在地を書く。論文の場合には著者名の次にキーワード（5 個まで）を入れる。
- 3) 和文原稿の英文の表題、著者名は **summary** の上に付ける。
- 4) 表題の左上に論文、資料、短報などの種別を書き入れる。
- 5) ランニングタイトルは送り状の所定欄に書き入れる。

### 3. 本文、英文要旨

- 1) 本文は 1., 2., 3. … (章), 1), 2), 3) … (節) のように分けて見出しをつけ、必要に応じて小見出しをつける。
- 2) 原稿の枚数は図表、**summary** を含めて以下の通りとする。
  - \*論文、シンポジウム特集：刷り上がり 8 ページ以内 (和文原稿:32 枚, 英文原稿 19 枚)
  - \*資料、技術レポート：刷り上がり 6 ページ以内 (和文原稿:24 枚, 英文原稿:14.5 枚)
  - \*短報：刷り上がり 3 ページ以内 (和文原稿:12 枚, 英文原稿:7 枚)
  - \*総説、講座：刷り上がり 8 ページ以内 (和文原稿:32 枚, 英文原稿:19 枚)
  - \*会員の声、書評：刷り上がり 1 ページ以内 (和文原稿:4 枚)
  - \*プロフィール、雑録：刷り上がり 2 ページ以内 (和文原稿：8 枚)
- 3) 句読点、括弧、ハイフンには一画を与える。数字、ローマ字は一画に二字までとする。
- 4) 略字、略号を使うときは、はじめにそれが出る箇所ですべて正式の名称とともに記す。  
例：赤外線ガス分析器 (IRGA)
- 5) 数量の単位は原則として SI を用いる。
- 6) 論文・短報には、和文の場合には本文の前に和文要旨、引用文献の後に英文要旨 (Summary) を、英文の場合には本文の前に英文要旨 (Summary) をつける。英文要旨 (Summary) の語数は 200 語程度、和文要旨は 500 文字程度とする。

### 4. 図、表

- 1) 図表にはそれぞれ図 1、表 1 または Fig. 1, Table 1 のように番号をつける。
- 2) 論文の図表中の文字は英文であることが望ましい。
- 3) 図はそのまま印刷するので、写真製版に適しない図は書き直しを要求する。したがって、鉛筆書きあるいは文字を写植する必要があるものは受け取らない。
- 4) 表、図、写真などは必要最小限度とし、同一事項を表と図に重複して示すことはできるだけ避ける。
- 5) 表、図、写真はそれぞれ 1 ページに 1 つずつ貼り付ける。原稿を郵送する場合は、一枚毎に著者名及び表題を鉛筆で略記して事故の発生を避ける。本文中の欄外に挿入位置を指定する。
- 6) 空欄の多い表は避け、注を使うなどして紙面の節約を図る。
- 7) 図は原則として 2 倍長ぐらいに大きく書く。ただし、紙面の都合上必ずしも指定の大きさにならないことがある。
- 8) 地図には定尺をつけ、何万分の一など縮尺を指定しない。顕微鏡写真などには定尺をつけ、何倍などの拡大率を指定しない。

## 5. 引用文献

- 1) 文献は本文の後にまとめて、筆頭著者名のABC順に書く。
- 2) 文献の引用方法は引用箇所括弧を挿入し、著者名、コンマ、年号の順に書くこととする。ただし、引用文献の著者名が本文中に使われている場合は年号のみとする。
- 3) 書き方の様式は次の例による。表題は原則として記載し、雑誌及びモノグラフでは論文の起ページと結ページ、単行本では引用ページを示す。

例：永塚鎮男 1978. 天然林下において花崗岩から生成した黄褐色森林土の成因的特徴（第一報）. — 一般理化学性・遊離酸化物及び腐植の形態 —, 土肥誌, 49: 412-417.

Prasad, R., Rajal, G. B. and Lokhdive, B. A. 1971. Nitrification retarders and slow-release nitrogen fertilizers. *Adv. Agron.*, 23: 337-383.

Russell, E.J. and Russell, E.W. 1961. *Soil Conditions and Plant Growth*, 9th ed., p. 125, Longmans, Green & Co., London.

Wada, K. 1977. Allophane and Imogolite. In J.B. Dixon and S.B. Weed Eds. "Minerals in Soil Environment", pp. 603-638, Soil Sci. Soc. Am., Madison.

和田光史 1984. 土壌の化学, 久馬一剛他著 “新土壌学”, pp. 71-96, 朝倉書店, 東京.

## 「ペドロジスト」への投稿に関わる各種料金（2013. 3. 2 改定）

投稿料 1 ページあたり 2,000 円（ただし、会員の声、書評は無料）

超過ページ代 1 ページ超過につき 9,000 円

カラー印刷代 実費を申し受ける（1 ページあたり 18,000 円程度）。

別刷り代

100 部まで 表紙 1,500 円+本文 1 ページあたり 1,000 円

200 部まで 表紙 1,500 円+本文 1 ページあたり 1,400 円

300 部まで 表紙 1,500 円+本文 1 ページあたり 1,800 円

カラー印刷の場合は、さらに実費を申し受ける

ただし、上記ページ数は、いずれも刷り上がりページ数である。カラー印刷代および別刷り代については、印刷時に多少の変動があるが、目安として掲げた。実際の費用については、下記問合せ先に連絡のこと。

なお、原稿の種類ごとのページ制限については、学会ホームページ掲載の執筆規定を参照のこと。また、シンポジウム特集や野外巡検参加記などの依頼原稿は、投稿料を請求しないが、超過ページ代、カラー印刷代、別刷り代は申し受ける。ただし、シンポジウム特集の依頼原稿の場合、別刷 30 部は無料で進呈する。

問い合わせ先：佐藤印刷株式会社筑波営業所 Tel 029-861-1081 Fax 029-855-7490